

環境にやさしいエコなデジタル温度計

冷凍・冷蔵ショーケース、保冷コンテナその他機器組込に

●SN-1500 小型組込デジタル温度計(リチウム電池使用)

- 特許取得 特許番号:4910208号
- リチウム電池を使用しているため電池寿命は約10年。交換可能。
- 大型LCD(文字高12mm)のデジタル表示
- 防水仕様(防沫形、IP64に準拠)、耐振動:10Gに対応



整数表示タイプ

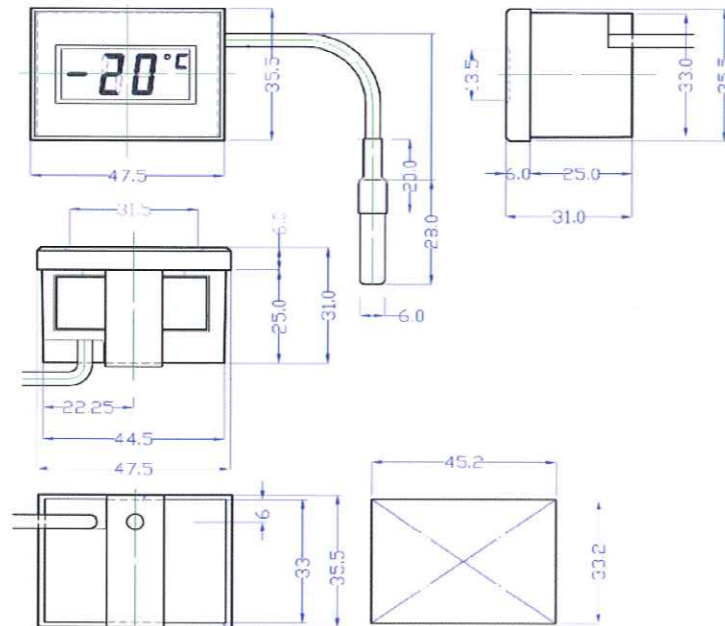


標準価格 ¥5,000 (税抜)

小数点(0.1°C単位)表示タイプ



標準価格 ¥5,000 (税抜)



パネルカット寸法
33.2 × 45.2 mm
※ パネル板厚 1~4 mm

共通仕様

- 防水 ... JISC0920 保護等級4
- 耐振動 ... JISD1601 10G
- 電池寿命 ... 常温にて10年以上(交換可)

- 温度計の校正にも対応いたします。
参考: 当社校正温度は5ヶ所
-30、0、+10、+20、+30 °C

仕様 (品番:SN-1500シリーズ)

項目	仕様			
型式	SN-1500L-1-250	SN-1500L-1-1000	SN-1500L-1-2000	SN-1500L-0.1-2000
測温素子	サーミスタ			
測定範囲	-40~+40°C			
精度	±1°C(-20~+20°C) ±2°C(上記外)			
表示分解能	1°C		0.1°C	
測定周期	1回/約10秒			
使用環境温度	-10~+50°C			
防水性	IP64に準拠(防沫形)			
寸法	47.5(W) × 35.5(H) × 31(D)mm			
質量	約65g	約90g	約100g	
電源	リチウム電池(CR123A)、寿命約10年			
感温素子	サーミスタ			
感温部	φ6 × 30mm			
コード	L=250mm φ4シリコンコード	L=1m φ4シリコンコード	L=2m φ4シリコンコード	

小型組込用温度計 (電池式)

小型デジタル温度計ラインナップ

保冷カバー・保冷BOX用小型デジタル温度計

●SN-1800 小型デジタル温度計

PAT申請中 電池式



特長

- 現在温度、履歴温度が一目で分かる
- 最高/最低温度もボタン操作一つで表示/非表示に変更可能
- 超薄型、磁石付(裏側・電池内蔵型)
- 電池寿命は常温で約1年、交換可能
- 文字が大きく見やすい

標準価格 ¥3,000 (税抜)



仕様 (品番:SN-1800)

項目	仕様
測温素子	サーミスタ
測定範囲	-40 ~ +70°C
測定精度	±1°C: -20 ~ +20.0°C ±2°C: 上記以外
表示分解能	0.1°C
測定周期	1回/約10秒
使用環境温度	-10 ~ +50°C
防水性	本体: IPX4 センサ: IPX7(先端部)
センサ	感温部: 5φ × 20 mm (先端部) ケーブル: 長さ800 mm
寸法・質量	64(W) × 45(H) × 16.5(D) mm / 約40g (電池含)
電源	CR2032(コイン電池) × 1個、寿命: 約1年以上
付属品	取扱説明書、CR2032(コイン電池) × 1

BAG型



BOX型



●SN-140 シリーズ

特長

- 電池寿命は常温で約1年、交換可能
- 防水仕様(防沫形、IP65: 指示部のみ) 耐振動: 10G対応
- 文字が大きく見やすい
- 小数点表示(0.1°C単位)



小型デジタル温度計
SN-140-15 (-40~+70°C)
ケーブル長: 150 mm
標準価格 ¥3,500 (税抜)

他にケーブルの長さが500 mm仕様のものもございます。但し、受注製作となります。

SN-140-50 (-40~+70°C)
ケーブル長: 500 mm
標準価格 ¥4,000 (税抜)

仕様 (品番:SN-1400シリーズ)

項目	仕様
測温素子	サーミスタ
測定範囲	-40.0 ~ +70.0°C
測定精度	±1°C: -20 ~ +20.0°C ±2°C: 上記以外
表示分解能	0.1°C
測定周期	1回/約10秒
使用環境湿度	0 ~ +50°C、30 ~ 85% Rh
防水性	IP65 (全面表示パネル部のみ)
センサコード	長さ約150/約500 mm (センサ部含)
本体寸法・質量	34(W) × 48(H) × 25(D) mm / 約30g (電池含)
電源	LR44(ボタン電池) × 1個、寿命約1年

- 温度計の校正にも対応いたします。

参考: 当社校正温度は5ヶ所
-30、0、+10、+20、+30 °C

折り畳み型



かご車型



1台5役で健康の見張り番

PAT申請中

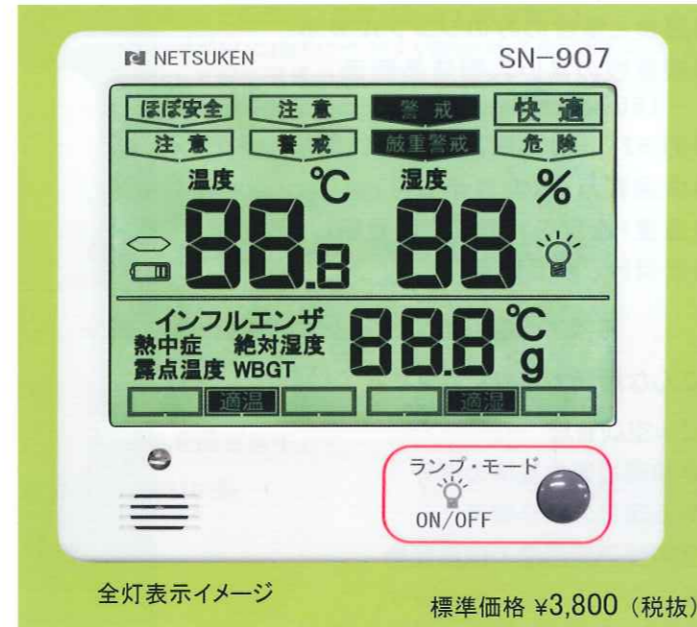
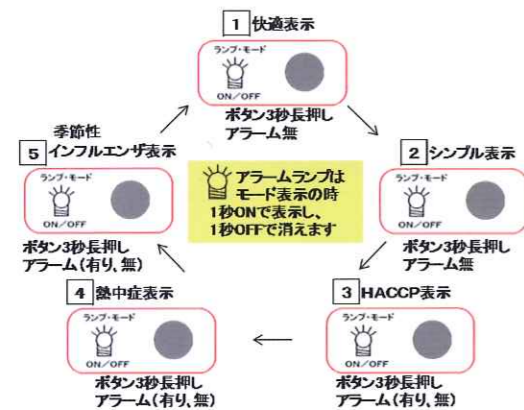
SN-907 多機能型デジタル温湿度計

温度、露点温度、快適温湿度、相対湿度、絶対湿度の表示
食中毒、熱中症、インフルエンザの予防目安をお知らせ

特長

- 快適温湿度や食中毒、熱中症、季節性インフルエンザの予防目安を指標やLEDランプでお知らせ
- 視認性の高い液晶画面(90×60mm)
- 文字高17mmで見やすい数値

○ 使用目的に合わせたモード切替ができます。



全灯表示イメージ 標準価格 ¥3,800 (税抜)

※ 2018年春製品化予定

〈こんな場面でお役に立ちます〉

- ・室内快適温湿度
- ・省エネ対策に(クールビズ・ウォームビズ等)
- ・ビル空調管理に
- ・労働安全衛生に(熱中症等々)
- ・学校環境衛生基準に
- ・季節対策に(熱中症・インフルエンザ等々)
- ・HACCP対策に(食中毒・カビ防止に)
- ・アレルギー予防に(結露・カビ防止に)



オフィス・病院受付



学校・幼稚園・子供部屋



食品工場



公共施設等

モード	指標	LEDランプ
1 空調快適モード	快適、適温、適湿、冷房、暖房、除湿、加湿	—
2 温湿度シンプルモード	—	—
3 食中毒防止対策モード	露点温度	○
4 熱中症対策モード	注意、警戒、嚴重警戒、危険、熱中症、WBGT	○
5 季節性インフルエンザ対策モード	ほぼ安全、注意、警戒インフルエンザ、絶対湿度	○

仕様 (品番:SN-907)

項目	仕様
センサ素子	温度:サーミスタ 湿度:高分子抵抗
測定範囲	温度:-10.0~+50.0°C 湿度:20~90%
精度	温度:±1.0°C (-10.0~+40.0°C) ±1.5°C (+40.1~+50.0°C) 湿度:±5% (35~85%) ±10% (20~34%, 85~90%) (室温 23°C±5°C)
表示分解能	温度:0.1°C 湿度:1%Rh
測定周期	1回/約10秒
動作範囲	温度:-10.0~+50.0°C 湿度:20~90%Rh (但し、氷結・結露のなきこと)
寸法	100(W)×114(H)×21(D)mm/約135g(電池含)
電源	単3乾電池×1本 電池寿命:約1年(アラームランプ 30分/1日以内)
付属品	単3乾電池×1本(動作確認用)

知って防ごう 熱中症、インフルエンザ 知って活用 快適温湿度、露点温度

省エネ、HACCP対策にも

1 空調快適モード

快適 マーク
適温 適湿 が同時に点灯した時に「快適」が表示されます。

○ 空調目安は快適表示に

冷房	… 28.1°C 以上	除湿	… 66% 以上
適温	… 18.0~28.0°C	適湿	… 45~65%
暖房	… 17.9°C 以下	加湿	… 44% 以下

2 温湿度シンプル表示モード

・美術館、博物館、工場や倉庫、ビニールハウスやきのこ栽培室などの環境測定に最適です。

・クール&ウォームビズ 政府の提唱している省エネ温度は夏は28°C、冬は18~20°Cです。

ビル管理法	相対湿度 40%~70%
学校環境衛生の基準	相対湿度 30%~70%が望ましい

3 [食中毒、結露、カビ]防止対策モード

○ 調理場は温度25°C以下、湿度80%以下に保つ事。

・食品衛生管理において、仕入段階からの温湿度管理が必要です。高温・多湿は食中毒の原因となる菌の増殖に好適な環境となります。食中毒の発生原因は殆どが各種細菌によるもので、発生2日前の温度・湿度が大きく関係します。

・結露により、カビやダニが育ちやすくアレルギーとなります。内壁が結露するとカビが発生し、その胞子が充満しアレルギーとなります。又、ダニもカビを餌として増殖し、アトピー性皮膚炎・喘息のアレルギーを引き起こす原因(アレルギー)となります。

アラーム	・温度 25°C、湿度 70% 以上になるとアラームランプが点滅 (黄色)
	・温度 25°C、湿度 80% 以上になるとアラームランプが点滅 (赤色)

4 熱中症対策モード

・温度と相対湿度の関係から算出した暑さ指数(WBGT)に基づいて、熱中症の注意レベルが「嚴重警戒」「危険」に達した場合、指標とLEDランプで表示します。

※ WBGT(単位:°C)は一般的な気温とは異なります。

室内用熱中症対策の目安を4段階の文字表示

アラーム	・熱中症指数が 28°C 以上になるとアラームランプが点滅 (黄色)
	・熱中症指数が 31°C 以上になるとアラームランプが点滅 (赤色)

日常生活における熱中症予防指針 (出典:日本気象学会「日常生活時における熱中症予防指針」)

温度基準 (WBGT)	注意すべき生活活動の目安	日常生活における注意事項
危険 (31°C以上)	全ての生活活動で危険性	高齢者においては安静状態でも発症の危険性が高い。外出はなるべく避け、涼しい室内に移動する。
嚴重警戒 (28~31°C)	中等度以上の生活活動で危険性	外出時は炎天下を避け、室内では室温の上昇に注意する。
警戒 (25~28°C)	中等度以上の生活活動で危険性	運動や激しい作業をする際は定期的に十分な休息をとる。
注意 (25°C未満)	強い生活活動で危険性	一般に危険性は少ないが激しい運動や重労働時には発症する危険性がある。

5 季節性インフルエンザ対策モード

・厚労省は、冬のインフルエンザ予防には、室内の湿度を加湿器などを使って湿度(相対湿度)を50~60%に保つことを推奨しています。

季節性インフルエンザの流行には絶対湿度(P33)が関係しているとした仙台市在住の庄司眞医師の論文を参考に、「低温で空気が非常に乾燥した環境」となった場合、指標やLEDで表示します。

季節性インフルエンザ対策の目安を3段階の文字表示

アラーム	・絶対湿度が7g/m³以下になるとアラームランプが点滅 (赤色)
------	----------------------------------

《絶対湿度とウイルスとの関連》

感染防止の目安	絶対湿度	乾燥状態	空気乾燥状態と季節性インフルエンザの流行
警戒	7g/m³以下	非常に乾燥	空気がとくに乾燥し、季節性インフルエンザの流行になりやすい環境
注意	7g/m³~11g/m³	乾燥	空気が乾燥してきて季節性インフルエンザが流行してもおかしくない環境
ほぼ安全	11g/m³を超える	湿潤	空気が潤っていて、季節性インフルエンザが流行しにくい環境

財団法人宮城県地域医療情報センターHP
全国インフルエンザ流行予測より引用

絶対湿度: 空気1m³中の水蒸気量を示し、「kg/m³」で表します。(容積絶対湿度)